

マニュアル車（MT）とオートマ車（AT）の違い

オートマ（AT）とマニュアル（MT）の違いは、ドライバー自身がギアチェンジを行うかどうかです。オートマはアクセルを踏むと自動的にギアチェンジを行い、マニュアルはドライバー自身でギアチェンジ（変速）をします。マニュアル車を運転する際は、クラッチペダルを踏みながら手元にあるシフトレバーを操作して、ギアを変更します。

マニュアル車 (MT)

MT は、通称「マニュアル」と呼ばれ、正式には「マニュアル・トランスミッション」といいます。
MT 車では、加速や減速など速度調節をする際に、その都度シフトレバー(チェンジレバー)とクラッチペダルによる操作が必要になります。



オートマ車 (AT)

AT は、通称「オートマ」と呼ばれ、正式には「オートマチック・トランスミッション」といいます。

AT 車では、速度に応じて自動でギアチェンジが行われます。

MT 車のようなシフトレバー(チェンジレバー)とクラッチペダルによる操作は必要ありません。



どう違うの？



機能



アクセル
ブレーキ

アクセル
ブレーキ
クラッチ
ギア



エンスト

しない する



使われ方

乗用車

バス
トラック
スポーツカー



有効な免許

普通自動車免許の
AT限定

普通自動車免許



「AT限定解除」で
MTも運転できる！



車の車種



● MT車 (ミッション)

①仕事の幅を
広げたい方

②特殊な仕事に
就きたい方

- クラッチ操作、ギア操作が必要
- AT車も運転可能



ギアチェンジ



- ①クラッチ
- ②ブレーキ
- ③アクセル

● AT車 (オートマ)

- ①早く、安く
取得したい！
- ②車に乗ることが
少ない
- ③難しいのは苦手

- 複雑な操作がなく

簡単に運転ができる



チェンジレバー



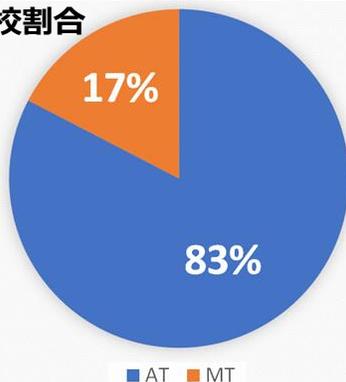
- ①ブレーキ
- ②アクセル

	メリット	デメリット
AT	操作が比較的容易	操作感が少ない
	坂道発進が容易	事故になりやすい
	渋滞で疲れにくい	燃費が下がりやすい
MT	操作感が多い	操作が比較的複雑
	事故になりにくい	坂道発進が複雑
	燃費が上がりやすい	渋滞は疲れやすい

★警察庁交通局運転免許課の『運転免許統計(令和4年版)』によると、この年に全国の自動車教習所を卒業した人たちのうち、普通車免許に占める割合は、比率にしてMT 25.7%に対して、AT 限定は74.3%でした

上記のように全国統計ではMT : AT = 3 : 7 ですが、**東京都内に限定するとMT : AT = 2 : 8**となっています。都市部になるほど、**AT が占める割合が大きくな**っています。

入校割合



北としまでは
AT車を選ぶ方が
多くいます

フレンドリースクール
北としま

当校へご入校される方の**約8割**は
AT車をお選びになります！